

マイクロニクス

5メガ—3ギガに対応



無線通信機器 電子部品向け RF信号発生器

【立川】マイクロニクス（東京都八王子市、田仲克彰社長、042・637・3667）は、デジタル高周

波出力（RF）信号発生器「MSG703II写真」を発売した。5～13ギガヘルの周波数帯域に対応する。本体価格は79万8000円（消費

税抜き）。無線通信機器、電子部品、自動車部品などでの利用を見込み、3年後に300台の販売を目指す。

デジタル変調の周波数偏移変調（FSK）と位相偏移変調（PSK）、アナログ変調のAM（振幅変調）を標

用できる。また、使用帯域を高速で切り替えながら通信する周波数ホッピングも可能。

22万8000円（消

費税抜き）でオプション販売するIQ変調器「MIQ700」との

組み合わせにより、ベクトル信号発生器として使用できる。外部からUSBメモリーといつたりストデータのIQ信号を加えることで、IQ変調された信号が出力される。